

オンライン・ZOOM・講演会

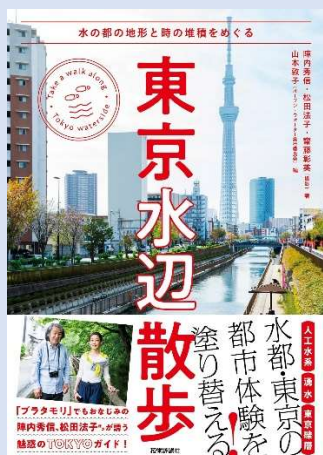
江戸東京の水辺探訪（仮題）

江戸東京歴史文化のフィールドワークのパイオニアにして第一人者

陣内秀信氏からご講演を戴きます。

日時：2023年2月4日（土）14時から15時15分（予定）

参加費：3000円



東京の隠れた魅力である水辺に注目し、都心・下町のエリアはもちろん、巨大都市の西側に広がる山の手、さらにその外側の武蔵野台地、そして多摩地域にまで意識を拡大し、時空を超えて、東京に潜む「水の空間」のユニークな姿とその面白さを描き出そうと目論んでいます。

隅田川が流れる下町から、凸凹地形が魅力的な山の手、さらに古代の記憶が随所にみられる郊外まで、川、海、濠、湧水などに着目して、水の都市・東京を描き出す。

【先着5名様贈呈】

申し込み及び参加方法

チラシに基づきで事務局メールに申し込 (zaidanedojo@gmail.com)

▶開催日5日までに振込（土日祝はご注意）

参加費：3000円

振込先 三井住友銀行 神保町支店（001）普通（2203510）口座名 財）江戸東京

▶振込み確認次第▶前日までに「URL」をメール送信▶当日 URL をクリックして下さい。

陣内秀信 法政大学江戸東京研究センター特任教授

略歴：東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。イタリア政府給費留学生としてヴェネツィア建築大学に留学、ユネスコのローマ・センターで研修。専門はイタリア建築史・都市史。建築史学会会長、地中海学会会長、都市史学会会長を歴任。パレルモ大学、トレント大学、ナポリ大学、ローマ大学の契約教授を務めた。中央区立郷土天文館館長、国交省都市景観大賞審査委員長他。

著書：『水都東京-地形と歴史から読みとく下町・山の手・郊外』（筑摩書房、2020）他。

受賞歴：サントリー学芸賞、地中海学会賞、建築史学会賞、イタリア共和国功労勲章、建築学会賞、パルマ「水の書物」国際賞、ローマ大学名誉学士号、サルデーニャ建築賞、アマルフィ名誉市民、ANCSA アルガン賞他。

